

平成 23 年度

# 学生募集要項

A O 入試



A k i t a P r e f e c t u r a l U n i v e r s i t y

秋 田 県 立 大 学

平成23年度 秋田県立大学 入学定員・募集人員

学部・学科	入学定員	推薦入試					計	A O 入 試	一般入試		
		小論文・面接を課す		センター試験・面接を課す		センター試験のみを課す			前期日程	後期日程	計
		推薦入学A	推薦入学B	推薦入学C	特別推薦入学	特別推薦入学					
システム科学技術学部	240	15	12	21	14	8	70	4	120	46	166
機械知能システム学科	80	5	5	6	-	-	16	4	46	14	60
電子情報システム学科	80	6	3	7	-	8	24	-	36	20	56
建築環境システム学科	40	2	2	4	6	-	14	-	20	6	26
経営システム工学科	40	2	2	4	8	-	16	-	18	6	24
生物資源科学部	150	20	19	12	-	-	51	-	71	28	99
応用生物科学科	40	2	6	4	-	-	12	-	20	8	28
生物生産科学科	40	4	4	4	-	-	12	-	20	8	28
生物環境科学科	30	2	3	4	-	-	9	-	15	6	21
アグリビジネス学科	40	12	6	-	-	-	18	-	16	6	22
合計	390	35	31	33	14	8	121	4	191	74	265

平成23年度 秋田県立大学 入学試験関係日程

	推薦入学A・推薦入学B	推薦入学C	特別推薦入学	特別推薦入学
出願期間	平成22年11月1日(月)～5日(金)	平成23年1月4日(火)～11日(火)	平成22年12月2日(木)～15日(水)	
試験期日	平成22年11月13日(土)	平成23年1月29日(土)	平成23年1月28日(金)	
合格者発表	平成22年11月19日(金)	平成23年2月8日(火)		
入学手続	平成22年11月29日(月)・30日(火)	平成23年2月13日(日)・14日(月)		

	A O 入 試
出願期間	平成22年8月16日(月)～8月27日(金)
第1次合格者発表	平成22年9月8日(水)
面接期日	平成22年9月17日(金)
合格者発表	平成22年9月29日(水)
入学手続	平成22年10月14日(木)・15日(金)

	一般入試(前期日程)	一般入試(後期日程)
出願期間	平成23年1月24日(月)～2月2日(水)	
試験期日	平成23年2月25日(金)	平成23年3月12日(土)
合格者発表	平成23年3月4日(金)	平成23年3月20日(日)
入学手続	平成23年3月13日(日)・14日(月)	平成23年3月26日(土)・27日(日)

出願の受付は、土・日・祝日を除く各日の午前9時から午後5時までです。

入学手続の受付は、各日の午前9時から午後5時までです。

《参考》大学入試センター試験期日 平成23年1月15日(土)・16日(日)

# 目 次

1	アドミッション・ポリシー（入学者受入方針）	1
2	募集人員	1
3	出願資格	1
4	身体に障害のある志願者の事前相談について	2
5	出願期間	3
6	選抜方法	5
	<b>【平成23年度AO入試課題説明】</b>	<b>5～7</b>
7	合格者発表	9
8	入学手続、初年度納付金等	9
9	入学試験成績の開示	11
10	個人情報の取扱いについて	12
11	本荘キャンパスの案内図	13
12	出願書類の記入例及び記入上の注意	14

## 1 アドミッション・ポリシー（入学者受入方針）

AO入試は、「モノづくりに愛着を持ち、特定の分野に秀でた才能を有する人材」を選抜することを目的として実施します。

このため、大学入試センター試験及び個別学力検査は課さず、受験生がじっくり時間をかけて作成した論文又は作品の審査とともに、コミュニケーション能力や目的意識の明確さなどを確認するための面接を重視し、選抜を行います。

平成23年度AO入試は、システム科学技術学部機械知能システム学科において学生を募集します。

## 2 募集人員

募集学部	募集学科	募集人員
システム科学技術学部	機械知能システム学科	4

## 3 出願資格

この選抜に出願できる者は、意欲的に勉学に励み、将来、社会のために貢献しようとする者として、次の から までのいずれかに該当する者としてします。

高等学校又は中等教育学校を卒業した者及び平成23年3月卒業見込みの者（学校教育法施行規則（昭和22年文部省令第11号）第104条第3項の規定により、学年の途中において、学期の区分に従い、高等学校の卒業を認められる者も含む。）

通常の課程による12年の学校教育を修了した者及び平成23年3月修了見込みの者  
学校教育法施行規則第150条の規定により高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められる者のうち、次の各項目のいずれかに該当する者及び平成23年3月31日までにこれに該当する見込みの者

ア 外国において学校教育における12年の課程を修了した者又はこれに準ずる者で文部科学大臣の指定したもの

イ 文部科学大臣が高等学校の課程と同等の課程を有するものとして認定した在外教育施設の当該課程を修了した者

ウ 専修学校の高等課程（修業年限が3年以上であることその他の文部科学大臣が定める基準を満たすものに限る。）で文部科学大臣が別に指定するものを文部科学大臣が定める日以後に修了した者

エ 文部科学大臣の指定した者（昭和23年5月31日文部省告示第47号）

オ 高等学校卒業程度認定試験規則（平成17年文部科学省令第1号）による高等学校卒業程度認定試験に合格した者（同令附則第2条の規定による廃止前の大学入学資格検定規程（昭和26年文部省令第13号）による大学入学資格検定に合格した者を含む。）

カ 本学の定めるところにより、個別の出願資格審査をもって、高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると本学において認められた者で、18歳に達したもの（カにより出願資格を得ようとする者は、本学の入学資格審査を受け認定を得る必要があります。詳細については、本学ホームページ（<http://www.akita-pu.ac.jp/jukensei/index.htm>）の入試情報を参照するか、下記へ問い合わせください。

秋田県立大学 教育本部 アドミッションチーム

〒010-0195 秋田市下新城中野字街道端西241-438

TEL 018-872-1535

志願の対象となる学科は、システム科学技術学部機械知能システム学科です。

A O入試は全国から出願できます。また、平成23年3月に卒業見込みの者だけでなく既卒者も対象とします。

特別推薦入学 又は特別推薦入学 のいずれか、及び一般入試（前期日程・後期日程）にも出願することができます。

秋田県内の高等学校を平成23年3月に卒業見込みの者に限り、推薦入学A又は推薦入学B、及び推薦入学Cにも出願することができます。

#### 併願上の注意

本学のA O入試に合格し入学手続を完了した者は、本学及び他の国公立大学（ただし、独自日程で入学者選抜試験を行う公立大学・学部を除く。以下同じ。）が実施する一般選抜前期日程試験、中期日程試験及び後期日程試験を受験しても、その大学の合格者とはなりません。

独自日程で入学者選抜試験を行う公立大学・学部については、公立大学協会ホームページ（<http://www.kodaikyo.org/nyushi>）をご確認ください。

入学を辞退する場合は、平成23年2月14日(月)までに秋田県立大学長あてに「入学辞退届」を提出してください。「入学辞退届」を提出しない場合には、前期と同様に本学及び他の国公立大学を受験しても合格者とはなりません。

## 4 身体に障害のある志願者の事前相談について

本学に入学を希望する者で、身体に障害（学校教育法施行令（昭和28年政令第340号）第22条の3に定める身体障害の程度）があり、受験上及び修学上の特別な配慮を希望する場合は、平成22年8月6日(金)までに本学教育本部（本荘キャンパス）入試担当まで申し出てください。

## 5 出願期間

### (1) 出願期間

平成22年8月16日(月)～8月27日(金)

### (2) 出願方法

「論文」又は「作品(内容説明書を含む。)」のいずれかと、入学志願票等出願書類を所定の出願用封筒に入れて提出してください。

出願は同封の出願用紙及び封筒を用い、書留速達による郵送又は持参により行ってください。

郵送の場合は、8月27日(金)午後5時必着とします。持参の場合の受付時間は午前9時から午後5時までで、土曜日、日曜日の受付は行いません。

模型等で封筒に入らない場合は、破損しないように梱包し、別便で送付又は持参しても構いません。模型等を別便で送付する場合も、必ず8月27日(金)午後5時までに到着するようにしてください。

持参又は送付が困難な場合は、本学教育本部(本荘キャンパス)まで相談してください。

### (3) 出願先

秋田県立大学教育本部(本荘キャンパス)入試担当

〒015-0055 由利本荘市土谷字海老ノ口84-4

TEL 0184-27-2000 FAX 0184-27-2180

### (4) 出願書類

A票 入学志願票(原票) B票 入学志願票(電算処理票)	巻末の「出願書類の記入例及び記入上の注意」を参照の上、必要事項をみれなく記入してください。 連絡先等の電話番号は携帯電話等の番号を記入しても構いません。
C票 受験票	巻末の「出願書類の記入例及び記入上の注意」を参照の上、必要事項をみれなく記入してください。
D票 写真票	縦4cm×横3cmの写真(正面上半身、無帽、背景なしで出願前3箇月以内に撮影したもの)の裏面に志望学科、氏名を記入し、全面を糊付けの上、写真貼付欄にはがれないように貼付してください。
E票 住所票	入学手続等の連絡を行うために使用します。 郵便番号、住所、氏名を記入してください。
F票 入学検定料振込用紙	入学検定料17,000円をF票(入学検定料振込用紙)を使用し、金融機関(郵便局・ゆうちょ銀行を除く。)で振り込んでください。また、ATM(現金自動預払機)での振込みはできません。 振込手数料は志願者本人の負担となります。 入学検定料は、平成22年8月9日(月)～8月27日(金)[15時00分]の期間に振り込んでください。 振込み後、収納印を受けたF-3票(検定料納付証明書)をB票(入学志願票(電算処理票))の所定の欄に貼付してください。

出願資格証明書	高等学校等の卒業又は修了(見込)証明書、高等学校卒業程度認定試験合格証明書その他の出願資格を証明する書類(写し不可)を提出してください。
成績証明書	高等学校等の校長が作成し、厳封したものを提出してください。出身高等学校等から発行が受けられない場合は、前記出願先までお問い合わせください。
G票 受験票送付用封筒	「受験票」送付用封筒として使用します。郵便番号、住所、氏名を明記し、350円分の切手を貼付してください。
H票 出願用封筒	上記書類を入れて提出してください。 「志願者欄」に必要事項を記入してください。

### (5) 出願上の注意事項

出願書類に、次のような不備のあるものは受理しないので、十分確認してください。不備のある出願書類は、出願期間終了後に返送します。

(ア) 出願書類がそろっていないもの

(イ) 記入もれ、誤記のあるもの

出願書類の記入にあたっては、巻末の「出願書類の記入例及び記入上の注意」を参照し、黒色のボールペン等を用い楷書で正しく明確に記入してください。

出願受付後の出願事項の変更は認めません。ただし、氏名、住所及び電話番号に変更があった場合は、前記出願先まで連絡してください。

受験票は、出願期間終了後に本人あて送付します。平成22年9月3日(金)までに受験票が届かない場合は、前記出願先までお問い合わせください。

提出された論文又は作品が受験者本人のものでないことが判明した場合は、合格又は入学許可を取り消します。

入学を許可した後であっても、提出された出願書類の記載と相違する事実が判明した場合は、入学許可を取り消すことがあります。

一度受理した出願書類は返却しません。既納の入学検定料は、次の場合を除き、いかなる理由があっても返還しません。

返 還 事 由	返 還 額
(ア) 第1次選抜で不合格となった場合 入学検定料の返還請求手続については、第1次選抜の結果とともにお知らせします。	13,000円
(イ) 入学検定料を振り込んだが、出願しなかった場合	17,000円
(ウ) 入学検定料を誤って二重に振り込んだ場合	17,000円

(イ)、(ウ)の場合は、前記出願先までご連絡ください。

実際の返還額は振込手数料を差し引いた額となります。

## 6 選抜方法

入学者の選抜は、次の２段階の選抜により、総合的・多面的に評価して行います。

### (1) 第１次選抜

#### ① 出願

「論文」又は「作品（内容説明書を含む。）」のいずれかを、入学志願票等の出願書類と一緒に出願期間内に提出してください。提出された論文又は作品により第１次選抜を行います。

#### ② 論文又は作品の満たすべき条件

５～７ページに掲載した「平成２３年度ＡＯ入試課題説明」に基づき作成してください。

### 【平成２３年度ＡＯ入試課題説明】

論文又は作品（内容説明書を含む。）のいずれかを提出してください。

#### 1 論文

次に示す指定課題１～９から１つを選び、２,０００～４,０００字程度の論文を作成し、提出してください。

#### 2 作品

模型、設計（企画図なども含む。）などの作品と１,０００字程度の内容説明書（工夫した点、苦労した点などを含む。）を提出してください。

#### 注意事項

論文や作品の内容説明書には、図表やグラフを含んでも構いません。ただし、他の文献の図表等を使った場合には、その出典を明記してください。

作品に添付する内容説明書は、論旨が通っていれば、字数は多くても少なくても構いません。

自作のものであれば、過去のものあるいはそれを手直したのものも認めます。

ワープロソフトを用いて作成した論文の提出も認めます。

## 学科指定課題

### 課題1 《卵パック》

流通している卵パックの構造、材料などの特徴を図示しながら述べなさい。次に環境に適合した新しい卵パックの材料、構造を考案し、その構造や特徴を説明するか、あるいは新しい卵の運搬方法を考案して説明しなさい。考案したものを試作した場合には写真を添付しなさい。

### 課題2 《新しい材料の開発》

新しい材料の開発が、新しい機械の製作や科学技術の飛躍的な進歩に貢献することがあります。そこで、新しい機械を製作するために必要な新しい材料を提案し、その材料が持つべき特性と、その材料が新しい機械を製作する上でどのように役に立つのか、その材料開発にはどのような課題があるのかを説明しなさい。

### 課題3 《持続可能な社会における機械製作》

近年、持続可能な社会システムを構築する気運が高まりつつあるなか、機械製作の分野においても省エネルギー、省スペース、環境に優しい加工製作技術への関心がますます高まっています。このような情勢の下で、ある機械を製作しなさいと命じられたあなたが加工製作用設備を含めどのような製作方法を採用するかについて考え、例を挙げながら具体的に述べなさい。

### 課題4 《宇宙ステーションでの生活》

人類は地球を飛び出し、宇宙でも生活を始めるようになってきました。宇宙ステーションは自由落下の状態にあるため、内部は無重力環境となっています。このような環境は地上とは大きく異なり、様々な配慮が必要となります。無重力下にある液体について、予想される現象を挙げ、詳しく考察しなさい。

### 課題5 《大気の仕事》

変形しない直線状パイプを水平に置き、その両端に真空グリスを塗った変形しない板を密着させ、パイプ内部の空気を真空ポンプで排気した。板の大きさは、パイプの断面を覆う程度の大きさである。パイプ内部の圧力が十分低下したときに両側の板の支えを取り除いても板は脱落しなかった。一方の端の板を無理にはがすと反対側の板は、下に落下した。次に、同様に両端に板を密着させる前にはがす側の板の近くのパイプ内にパイプ内径よりもわずかに直径の小さいゴム栓を置いた。板をはがすとゴム栓は、パイプの外に飛び出した。どのような力がゴム栓に作用し、パイプの外に飛び出したか説明しなさい。また、このとき反対側の板は、どのような動きをするか説明せよ。

次ページへ続く

## 課題6 《固有値と固有ベクトル》

自然科学の分野で非常に重要な数学的概念である固有値と固有ベクトルについて考察する。いま、 $x, y$ に関する次の連立1次方程式を考える。

$$\left. \begin{array}{l} ax+by=kx \\ bx+cy=ky \end{array} \right\} \dots\dots\dots (1)$$

ただし、 $a, b, c$ は実数の定数で、 $b \neq 0$ とする。

- (a) この連立1次方程式が  $x = y = 0$  以外の解をもつための条件を  $a, b, c, k$  の関係式で示しなさい。
- (b) (a) で求めた関係式は、 $k$  の異なる2つの実数値について成り立つことを証明しなさい。
- (c) (b) の  $k$  の実数値を  $k_1, k_2$  とするとき、式(1)の  $x = y = 0$  以外の任意の1組の解を  $x_i, y_i$  ( $i = 1, 2$ ) とすると、ベクトル  $(x_1, y_1)$  とベクトル  $(x_2, y_2)$  は垂直になることをベクトルの垂直の関係式を用いて証明しなさい。
- (d) 上述の  $k$  を固有値、それに対応するベクトルを固有ベクトルという。以上の議論では行列の概念を用いなかったが、行列の1次変換の概念と行列式の概念を用いて、固有値と固有ベクトルを論じなさい。

## 課題7 《老人介護支援ロボット》

あなたが、老人介護支援ロボットの開発を実施する場合、どのような介護支援に適したロボットを考えているのか図を用いて説明しなさい。また、その技術的な課題と解決方法について述べなさい。

## 課題8 《ものづくりの科学》

ものづくりでは様々な物理・化学現象を応用しています。

- (1) あなたが今までに製作した「もの」とその製作過程を紹介しなさい。紹介に必要な図表などを添えなさい。
- (2) 製作過程で、どのような物理・化学現象を応用したのか、また、現象を応用するにあたって上手に作るためにどのような工夫をしたのかを説明しなさい。説明に必要な図表などを添えなさい。

## 課題9 《日常生活の質の向上》

人間の日常生活の質を向上あるいは維持させるための機械装置・システムをひとつ考えなさい。それを図示しその目的について述べるとともに、開発に際して考慮しなければならない課題をまとめなさい。

### ③ 第1次選抜合格者発表

発表期日 平成22年9月8日(水) (午後1時予定)

発表方法 合格者の受験番号を本荘キャンパス正面玄関に掲示するとともに、合格者には第1次選抜合格通知書を送付します。

インターネットによる合格者受験番号の提供

秋田県立大学のホームページに第1次選抜合格者受験番号を掲載します。

アドレス <http://www.akita-pu.ac.jp/>

インターネットによる情報提供は、受験者の便宜を図るために行います。正式の合格者発表は上記により行いますので、必ず確認してください。

### (2) 第2次選抜

第1次選抜の合格者に対し面接を行い、最終合格者を決定します。

面接期日 平成22年9月17日(金)

面接会場 秋田県立大学本荘キャンパス

由利本荘市土谷字海老ノ口84-4

TEL 0184-27-2000 FAX 0184-27-2180

面接の内容 第1次選抜合格者に、第1次選抜合格通知と併せ、面接時間、面接の内容等をお知らせします。

面接の概要は次のとおりです。

- ・ 提出された論文又は作品に関するプレゼンテーションを15分以内で行ってまいります。(プロジェクター、パソコンなどの機器類の使用も可)
- ・ プレゼンテーションの内容について質疑応答を行います。
- ・ 基礎学力(数学・物理)に関しても質問します。

### (3) 受験上の注意

受験者は、面接開始30分前までに指定された面接控室に集合し、待機してください。

面接開始時に不在であった場合には、欠席したものとして取り扱います。

当日は受験票、HBの鉛筆(シャープペンシル可)、消しゴムを必ず持参してください。

当日に受験票を忘れた者は、速やかに試験実施本部で仮受験票の交付を受けてください。

また、受験票は、入学手続の際に必要なため、試験後も大切に保管してください。

携帯電話、PHS等は、事前に必ず電源を切ってください。

面接会場及びその周辺で合格電報、レタックス等の受付を行う者がいても、秋田県立大学とは一切関係がなく、トラブル等が生じても責任を負えないので注意して

ください。

健康上の問題が生じた場合に備え、健康保険証を持参してください。  
その他必要な事項が生じた場合には、受験票送付の際に併せて通知します。  
提出された論文又は作品は希望により返却します。

## 7 合格者発表

### (1) 発表期日

平成22年9月29日(水) (午後1時予定)

### (2) 発表方法

合格者の受験番号を本荘キャンパス正面玄関に掲示するとともに、合格者には合格通知書を送付します。

### (3) インターネットによる合格者受験番号の提供

秋田県立大学のホームページに合格者受験番号を掲載します。

アドレス <http://www.akita-pu.ac.jp/>

インターネットによる情報提供は、受験者の便宜を図るために行います。正式の合格者発表は上記(2)により行いますので、必ず確認してください。

## 8 入学手続、初年度納付金等

### (1) 入学手続

#### ① 入学手続期間

平成22年10月14日(木)・10月15日(金)

(受付時間：午前9時～午後5時)

#### ② 入学手続場所

秋田県立大学本荘キャンパス

由利本荘市土谷字海老ノ口84-4

TEL 0184-27-2000 FAX 0184-27-2180

#### ③ 入学手続方法

入学手続の詳細及び必要な書類は、合格通知の際にお知らせします。

入学手続は、必要な書類をそろえ、原則として「本人持参」により行ってください。その際、「平成23年度秋田県立大学入学試験受験票」を必ず持参し、提示してください。

ただし、やむを得ない事情により「本人持参」ができない場合は、郵送等によることも可能です。詳細については合格通知の際にお知らせします。

### (2) 初年度納付金等について

#### ① 入学料

ア 金額	秋田県内の者	282,000円
	上記以外の者	423,000円

(注)「秋田県内の者」とは、次のいずれかに該当する者をいいます。

- 一 入学の日の1年前から引き続き秋田県内に住所を有する者
- 二 配偶者又は一親等の親族が入学の日の1年前から引き続き秋田県内に住所を有する者
- 三 前2号に掲げる者のほか、これらの者に準ずる者として理事長が認めた者

イ 納付方法 合格通知書に同封する入学手続書類に従って、入学手続の際に納付してください。

なお、本学が認める特別な理由がある場合を除き、納付された入学金は返還しません。

## ② 授業料

ア 金額 年額 535,800円

イ 納付方法 前期(納付期限4月30日)、後期(同10月31日)の2回に分けて納付してください。なお、在学中に授業料が改定された場合は、改定時から新授業料が適用されます。

## (3) その他

### ① 授業料の減免

家庭の経済的事情又は不測の災害などのため、授業料の納付が著しく困難な学生に対する授業料の減免制度があります。

### ② 奨学金(平成22年度)

ア 独立行政法人日本学生支援機構が貸与する奨学金として、「第一種奨学金(無利子貸与)」と「第二種奨学金(有利子貸与)」があります。

第一種奨学金及び第二種奨学金の貸与月額はおおりのとおりです。

種類	区分	貸与月額
第一種奨学金 (無利子貸与)	自宅通学者	30,000円又は45,000円から選択
	自宅外通学者	30,000円又は51,000円から選択
第二種奨学金 (有利子貸与)	-	30,000円、50,000円、80,000円、100,000円又は120,000円から選択

イ この他にも、地方公共団体等の奨学金制度があります。

### ③ 特待生制度について

本学には、成績優秀者に対して奨学金を給付する次の2つの特待生制度があります。

#### ア 入学生特待生

当該年度における新入生で、本学の推薦入学C(アグリビジネス学科は推薦入学A及び推薦入学B)で入学した学生の中から、その入学者選抜試験の成績等により選考されます。入学生特待生には、原則として4年間、各年ごとに年間授業料に相当する奨学金を給付します。

#### イ 在学学生特待生

本学在学学生（1年生を除く。）の中から、前年度の学業成績等により選考されます。在学学生特待生には、半期授業料に相当する奨学金を給付します。

#### ④ 後援会について

本学には、学生の各種活動を経済的に支援するための後援会があります。

後援会は、学生の父母・保証人を会員として組織している団体です。主な活動としては、後援会加入学生を対象として「学生教育研究災害傷害保険」及び「学研災付帯賠償責任保険」に一括加入しているほか、クラブ活動や就職講座の受講等への助成等を行っています。

後援会費については4年間で50,000円です。趣旨をご理解の上、入学手続きと併せ、入会の手続きをお願いします。

#### ⑤ その他

下宿・アパートについては、本荘キャンパス内に大学に寄せられた情報の掲示等を行っています。

## 9 入学試験成績の開示

AO入試において不合格となった者は、本人に限って、次により当該入学者選抜試験に係る個人情報の開示を口頭で請求し、その場で閲覧することができます。

### (1) 請求の方法

本人が、開示場所（秋田県立大学教育本部（本荘キャンパス））に赴いて請求してください。

郵送による請求はできません。

また、請求者が本人であることを確認するため、必ず本学の受験票を持参してください。

### (2) 開示する情報

得点（科目等別得点、総得点）

評価（ランクにて表示）

### (3) 開示する期間

合格者発表の次の日から1箇月間（土・日・祝日を除く。）

### (4) 入学試験成績の開示についての問い合わせ先

秋田県立大学 教育本部（本荘キャンパス）

〒015 - 0055 由利本荘市土谷字海老ノ口84 - 4

TEL 0184 - 27 - 2000 FAX 0184 - 27 - 2180

## 10 個人情報の取扱いについて

個人情報については、「公立大学法人秋田県立大学個人情報保護規程」に基づいて取り扱います。

(1) 出願にあたって知り得た個人情報は、次の業務を行うために利用します。

入学者選抜（出願処理、選抜実施）

合格者発表

入学手続

次年度以降の学生募集

(2) 入学者選抜に用いた試験成績は、今後の入学者選抜方法の検討資料作成のために利用します。

(3) 国公立大学の一般選抜における合格者決定業務を円滑に行うため、受験生の氏名及び大学入試センターの受験番号に、合否及び入学手続等に関する個人情報を付して、大学入試センター及び併願先の国公立大学に提供します。

(4) 出願にあたって知り得た情報は、入学者についてのみ、次の業務を行うために利用します。

教務関係（学籍、修学指導等）

学生支援関係（奨学金申請等）

授業料徴収

(5) 本学に出願した者は、上記の記載内容に同意したものとみなします。

# 11 本荘キャンパスの案内図

秋田県立大学本荘キャンパス

〒015 - 0055 由利本荘市土谷字海老ノ口

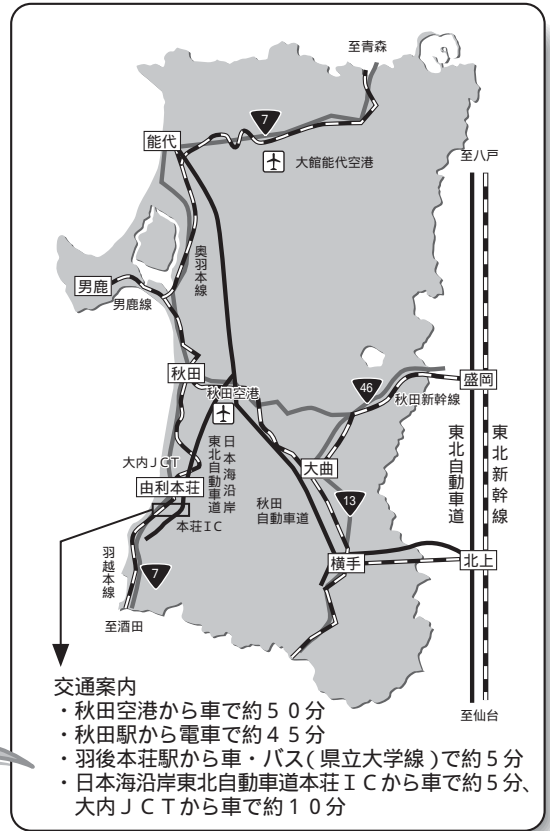
84 - 4

TEL 0184 - 27 - 2000

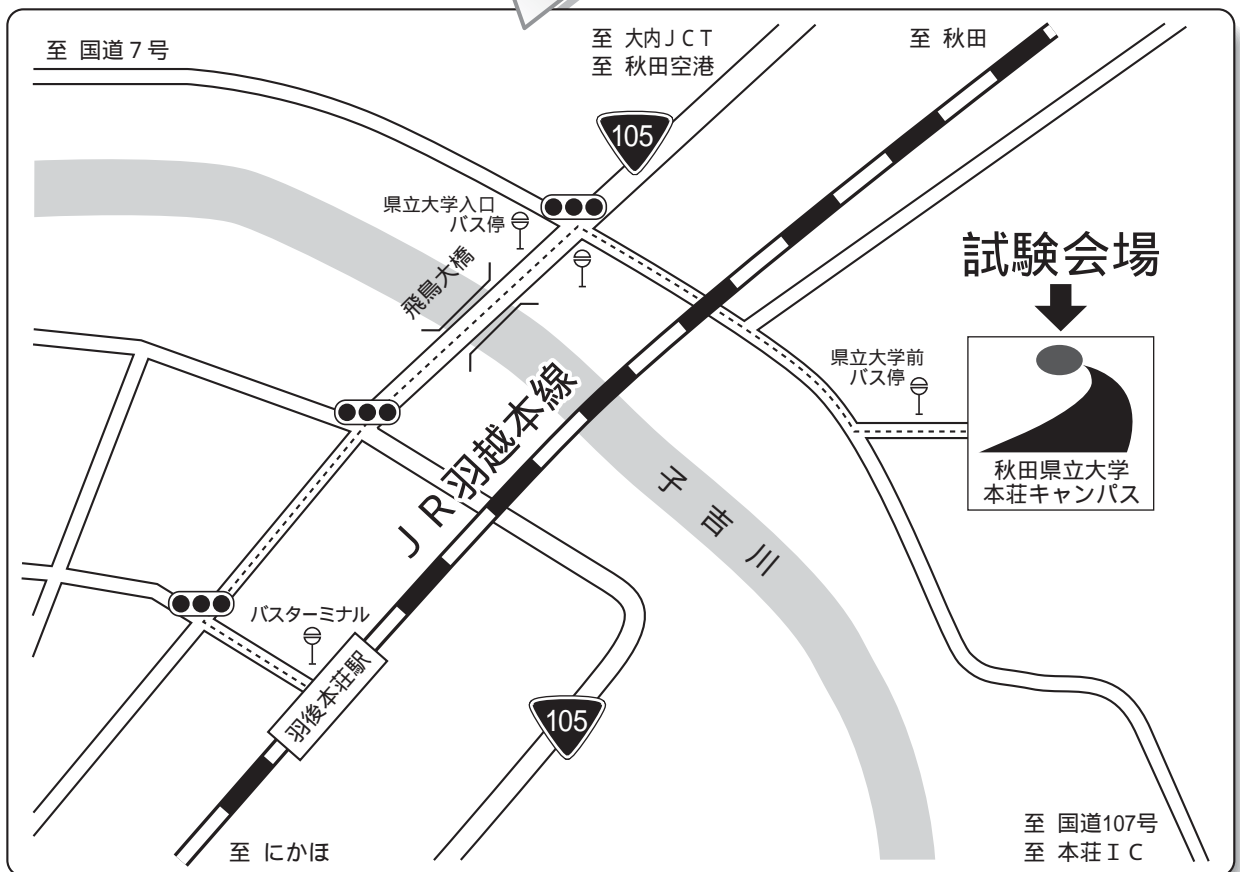
## 本荘キャンパスまでの交通

バス利用：JR羽越本線「羽後本荘駅」から中央線、黒淵線、西目線を利用し、約3分、バス停「県立大学入口」にて下車後、徒歩約10分

JR羽越本線「羽後本荘駅」から県立大学線を利用（土・日は運休）し、約5分、終点で下車  
 徒歩：「羽後本荘駅」から約30分



拡大図







平成23年度 秋田県立大学 入学試験 受験票〔AO入試〕

C 票

何も記入しないでください。

	受験番号	※
志望学部 学 科	システム科学技術学部 機械知能システム学科	
フリガナ	アキ タ コ マ チ	
氏 名	秋 田 こ ま ち (男・女)	

写真貼付欄

〈 注 意 〉  
正面上半身、無帽、  
背景なしで出願  
前3箇月以内に  
撮影したもの

縦4cm×横3cm

- 注意事項 1 受験票は、試験当日必ず携帯してください。  
2 受験票は、入学手続の際に必要となるので紛失しないでください。  
3 ※印の欄には記入しないでください。

貼付する写真は、モノクロ、カラーのどちらでもかまいません。写真の裏面に氏名・志望学科を記入し、はがれないように、しっかりと貼りつけてください。

平成23年度 秋田県立大学 入学試験 写真票〔AO入試〕

D 票

	受験番号	※
志望学部 学 科	システム科学技術学部 機械知能システム学科	
フリガナ	アキ タ コ マ チ	
氏 名	秋 田 こ ま ち (男・女)	

写真貼付欄

〈 注 意 〉  
正面上半身、無帽、  
背景なしで出願  
前3箇月以内に  
撮影したもの

縦4cm×横3cm

- 注意事項 ※印の欄には記入しないでください。

上記受験票と同様に記入してください。

E 票

平成23年度 秋田県立大学 住所票 (合格通知等送付用)

[AO入試]

下記の用紙は、合格通知等 (入学手続等を含む。) の通信用として使用するのので、あなたの住所 (合格通知受信場所)、氏名及び郵便番号を正確に記入の上、忘れずに同封してください。

何れも記入しないでください。

送付先	010-0875	※
住所	秋田市千秋明德町2番52号	
氏名	花まるっハイム201 秋田 こまち 様	

A票の「連絡先」と同じ住所を正確に記入してください。

送付先	010-0875	※
住所	秋田市千秋明德町2番52号	
氏名	花まるっハイム201 秋田 こまち 様	

注意事項

- 1 送付先の住所・氏名は2箇所とも同一のものを記入してください。
- 2 ※印の欄には記入しないでください。
- 3 この住所票はシール式になっているので、はがれないように取り扱ってください。

志望学科	機械知能システム学科 (AO入試)	氏名	秋田 こまち
------	-------------------	----	--------

F 票

平成22年8月9日(月)  
~平成22年8月27日(金)

納入期間

平成23年度入学者選抜試験入学検定料  
(A O入試)

納入内容

納入金額 17,000円

- ※ 下の振込依頼書により、銀行等金融機関（郵便局・ゆうちょ銀行を除く。）の窓口でお支払いください。
- ※ 手数料は振込みされる方が負担してください。
- ※ 金額訂正された振込依頼書はお取扱いできませんのでご注意ください。
- ※ この振込依頼書は、切り取りしないで、このまま振込みしてください。
- ※ 必ず窓口で振り込み、A T M（現金自動預払機）は利用しないでください。

必ず入学志願票（電算処理票）**B票**に貼付して提出してください。

（問い合わせ先） 経理チーム  
018-872-1500

F-3票

A O

検定料納付証明書  
(秋田県立大学提出用)

整理番号	No 600001
平成23年度入学者選抜試験入学検定料 (A O入試)	
金額	17,000円
氏名	秋田 こまち

※電算処理票（B票）の所定欄に、必ず貼付すること

志願者の氏名等を記入してください。上記の金額正に受取りました。



(取扱店→本人)

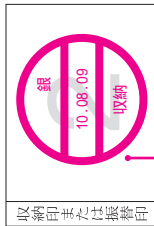
F-1票

秋田県立大学平成23年度入学者選抜試験入学検定料 (A O入試)

振込金 (兼手数料) 受取書

依頼日	平成22年8月9日
金額	17,000円
銀行名	秋田銀行 追分支店
受取人	公立大学法人 秋田県立大学
整理番号	No 600001
志願者氏名	秋田 こまち

(切り離し) (銀行切り離し)



(取扱店→本人)

電信扱

振込依頼書 秋田県立大学平成23年度入学者選抜試験入学検定料 (A O入試)

振込先	秋田銀行 追分支店	振込手数料	
普通	0331330	金額	¥17000
公立大学法人	秋田県立大学		
コウリツダイガクホウジン アキタケンリツダイガク			
整理番号	No 600001		
フリガナ氏名	アキタ コマチ		
住所	〒010-0875 秋田県秋田市千秋明徳町2番52号花まるっハイム201		

◎受付銀行へお願い  
※ATM・コンビニエンスストアで延滞する場合があります。

整理番号を氏名頭部に必ず打電してください。

フリガナも正確に記入願います。

収納印または振替印



太線のなかに、志願者において記入してください。振込手数料は志願者の負担となります。

必ず収納印等が押されていることを確認してください。

## ● 附属資料 ●

次の各書類が同封してありますので確認してください。

A 票	入学志願票（原票）
B 票	入学志願票（電算処理票）
C 票	受験票
D 票	写真票
E 票	住所票
F 票	入学検定料振込用紙
G 票	受験票送付用封筒
H 票	出願用封筒

### 出願、受験、その他の問い合わせ先

〒015-0055

由利本荘市土谷字海老ノ口84-4

秋田県立大学 教育本部（本荘キャンパス）

TEL 0184-27-2000

FAX 0184-27-2180

\* ホームページアドレス \*

<http://www.akita-pu.ac.jp/>